



2024年度 会長研修会報告

11月26日(火)～27日(水)一泊二日

静岡県地震防災センター及び浜岡原子力発電所です。

参加者は45名でした。低気圧が接近してくるとの予報の中バス2台に分乗して午前8時に町田を出発し、静岡県地震防災センターに向かいました。

地震防災センター入口のところでは研修会の歓迎のモニター表示がありました。



「防災センターでの地震メカニズム等の説明」

大地震の体験、避難生活での注意点等約1時間に及ぶ講習。津波に関しては、東日本大震災の教訓が盛り込まれた内容でした。

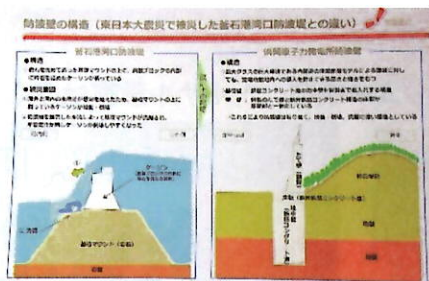
地震体験は起震車では体験できないもので、揺れと映像による体験はこれまでにない凄いものでした。



「中部電力浜岡原子力発電所の見学」

現在停止している原発ですが、併設している原子力館を見学しました。2班に分かれ原子力発電所の仕組みや実物大防波壁模型を見ながら東南海地震に対する備えが見直されたこと等を聴いてきました。

災害は待ったなしで発生しますので、これに備える万全策を願っています。



2日間の研修では、各地区の様々な課題についても時間の許す限り意見交換ができました。これからの地域での、そして町田市全体での自治会、町内会活動に有意義な場となったようです。

町田市では「事前復興」に関する施策を都立大学と協定を締結し、地域での研修会も始まっています。

地域が力を合わせて防災への備えを万全に行い、災害に前向きに立ち向かっていけることを願って研修会の報告とします。